

20th APHS Conference@ Delhi 参加報告書

静岡市立静岡病院 おなかのヘルニアセンター 小林敏樹

この度、JHS の Scholarship に選出していただき、誠にありがとうございました。

2023 年に四谷メディカルキューブの今村清隆先生にお誘いいただいてから、どっぷりと APHS の魅力にはまってしまい、気が付けば 3 年連続で APHS に参加しております。海外学会に参加することに、あんなに躊躇していた私がこんな風になるなんて、自分でもびっくりしております。

日本での e-VISA の取得に少々手間だったのですが、入国は比較的スムーズに行うことができました。開催地であるインドは、さすが世界一の人口を有しているだけあって、入国早々その国から発せられるエネルギーに圧倒されました。学会会場であるマリオットホテルがあるエアロシティはとてもきれいな街で、昨年の APHS 開催地であるシンガポールを彷彿とさせる街並みでした。私は会場から少し離れた下町に宿をとったのですが、会場周辺とは全く雰囲気が違い、同じ国とは思えないギャップを感じることができ面白かったです。

念願のタージマハルも訪れることができ、インドの歴史的建造物を堪能でき、大変感激いたしました。



さて、今回の自分の発表は E-Poster でした。私の拙い英語のプレゼンテーションでも、座長やフロアの先生方は熱心に聴いてくださり、また質問にもなんとか答えることができ良い経験となりました。APHS の Gala dinner は今回で 3 回目ですが、国内学会懇親会では味わえない雰囲気があり、何回参加しても楽しいと感じました。日本から参加した先生方や

海外の先生方とも交流でき、とても貴重な経験を得られたと感じております。

来年は大阪で APHS が開催されますが、今まで以上に盛り上がる会になることと思います。最後になりましたが、このような貴重な経験をする機会を与えていただきました、JHS 理事長の蜂須賀丈博先生、JHS 国際委員会委員長の三澤健之先生をはじめ、関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます。

